



Contents

- 2-3 第16回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 埼玉 見どころ紹介
- 4 労働者協同組合つどい 法人格移行

# 25年の活動を生かし 次のステップへ 一般社団法人として法人化



一般社団法人  
埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会  
設立総会 2023.07.09

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会が創立してから26年目を迎えた今年、「一般社団法人埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会」として法人格を取得しました。

## 新しい挑戦を、中間支援機能の充実のために

当初15団体だった会員ワーカーズは現在40団体となり、事業支援や新たなワーカーズ・コレクティブ設立のための活動を続けてきた連合会は、中間支援機能を少しずつ高めてきました。

今回法人格を取得したことで、法人としての社会的な契約が可能になり、労協法を周知させる事業のような、自治体からの委託事業を受けることもできるようになります。社会に対してアピール

し、会員ワーカーズへ貢献できることもあるはずです。

日々変化する社会情勢に対応し、私達連合会はさらに会員ワーカーズと協同する力を発揮し、この民主的で平等な組織を増やす運動を広げていきます。今後とも「一般社団法人埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会」をよろしく願いいたします。

代表理事 後藤 成美

## 「労働保険事務組合」がある連合会を目指して

2024年4月より  
事業開始予定

ワーカーズ・コレクティブにとっての長年の課題の一つが、労働基準法に準拠した働き方でした。このたび労働保険事務組合の認可取得を目指し動き始めています。

### 代表者も労働保険に加入できる、フラットな働く場、ワーカーズ・コレクティブならではの事務組合を

代表者もほかのメンバーと変わりなく働き、一人一票の原則で物事を決める平等な組織であるワーカーズ・コレクティブは、雇用労働が前提としてある労働基準法には当てはまらないことが多々あります。

しかし、働く人であることは確かです。地域のワーカーズ・コレクティブでは、既存の規定に沿ったメンバーが代表との雇用関係を結ぶ形を取って労働保険等に参加し、ワーカーズ・コレクティブとしての組織運営を行うところもあります。また、雇用関係がないので労働保険等には参加しないという方針のところもあります。



接客中  
ワーカーズ・コレクティブ  
ふくの輪（越谷市）

今後、世代交代を目指しメンバーを増やしていくためには、労働保険に参加することが求められます。そこで連合会は、代表も加入できて、小さな事業所の負担をカバーしながら保険加入を促進できる「労働保険事務組合」の認可取得を総会で決定し、条件整備を行っています。認可取得後は、個人事業者などをサポートし、加入をお勧めできるようになります。

また事務組合加入事業者だけでなく、ワーカーズ・コレクティブ連合会に集う事業者には、労働保険関連の情報共有などを行い、連合会の中間支援機能の充実を目指していきます。

副理事長 安島 裕美